



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の授業で今生きていることのすばらしさというのを改めて実感できました。「けだしのゲン」という本で、残酷さというの^{ある程度}は知っていましたが。でもやっぱりそれを経験した本人の言葉で、きくことで、誰も想像できないような残酷さ、助けてあげたい、でも助けられないというもどかしさというのがしみじみと伝わってきました。友達と遊ぶ、笑い合う、家族と共にすごせる、これは決してあたりまえではないんだということを感じました。話をきいているときもし今原爆が落ちてきたら、もし目の前でみえないなくなってしまうたら、想像するだけで、おそろしくなりました。最後に観た映像で、起こったことを自分に重ね合わせたら、自然と体が固まり、涙があふれました。私は今回の特別授業で、「今生きていることをあたりまえと思わず、周りに居る人を大切に」と教えてもらった気がします。習ったことを心に刻み、すごしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/14

池田真徳先生へ

ぼくは、今まで原爆についてあまり
知りませんでした。今回の授業を
通して、被害にあった人の体験や、
原爆のおそろしさについて、よく分かり、
考えさせられました。先生のお話
を聞いて、とてもおどろきました。3mぐらい
の小さい爆だんで、大きな被害が出たことや、
建物がぶきとんだり、たくさんの方がいっしょに
亡くなったことが印象に残り
ました。ぼくは、このような事が、二度と
おこらないように、このことをし、かり
伝えていくことが大切だと思いました。
原爆で何万人の人が苦しんだので、
自分も、簡単に他人を傷つけるような
ことは、していけないと思いました。
今回は原爆のことについて教えてくだ
さりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、改めて原爆の怖さを実感しました。太陽より熱い物が降ってくるなんて、想像もできませんでした。被害にあった人々は、ひふがはがれ落ちていたと聞き、どれだけ想像してもその痛みは、体験した人しか分からないんだなと思いました。それでも少し想像するだけでもゾッとしました。

義三さんは、17才にして原爆のおそろしさを知り、死体を運ぶのは、とても心が苦しくなると思いました。人々の中には、自分より、赤ちゃんの方を優先して守っていたのを聞き、私にはできるか分からないし、生きることをあきらめてしまいうだったから、感動しました。そして、人間が人間ではない姿をしていることは、色々な想像ができました。例えば、ひふが落ち真赤になっている人、もう歩けず体がバラバラになっているなどです。池田真徳先生の原爆が落ちる音がリアルすぎてめっちゃびびりました。最後の義三さんのビデオで、なみだがこみあげてきて、少しだけ気持ち良かった気がしました。原爆について、教えてくださいましてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業では、一人にしておきたことをその場にいた人の感じたことをたくさん感じとれてよかったです。また、先生のお話のし方も、独特で見る心その場にいたかのような感じがよく分かりやすかったです。

僕は、このお話の主役になっている池田 義三さんの勇気がすごいなと思いました。まるでリアルなバイオハザードのようないことが起きていたなんて最初はそんなところまで思っていましたけど、今回のお話を聞いておもしろかったです。太陽よりもあついものがふってまたなんでも本当にしんじられませんでした。人が一人だけで消えるような熱くてどくどくかんじのおつせが、その場にいた人にしか分からないと思います。60℃とか50℃でとても熱いのに3000℃なんてすさまじい熱をどうやってたどるのかも気になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

昨日は、特別授業をしていただきありがとうございました。私は、池田義三さんの見た世界が頭にかみ少しわかりました。また、社会の授業では学べない原爆の規模や原子爆弾の特ちょうについて知り、原爆へのこわさが以前よりも、もっと増えました。私は、池田義三さんたち陸軍の中であった、8月9日午前11時にまた原爆が落とされるといううわさは実際は長崎に落とされたかなぜそのうわさが広まったのかか気になりました。私は、義三さんが資料館に行くとときに人形を見て言った「きれい可きな。」という言葉は私達が思っている以上に町の人たちはひどい状態だったのだと思いました。私は、アメリカ軍が候補にした都市の中の京都で日本人の感情を傷つけないようにとはずしたようですが、私はどの都市を選んでいても無くなってしまふ人や町ができてしまふし、日本人の感情はどの都市を選んで傷つてほうと思いました。私は、広島には行ったことがないので広島に行ったら原爆に関する色々な場所を回りそのときの光景を想像したいと思います。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

今日原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、実際^{じつじ}の原爆のつらさやおそろしさを知る事ができました。また、池田先生のお父様の実際^{じつじ}の様子などを聞いて、義三さんのつらい気持ちを感じ、自分もとてもつらくなりました。幸い義三さんは原爆の被害は受けなか、たけど、そこから広島^{ひろしま}の原爆ドームに行く途中、決山の死体を見て、また乗っているトラックにのせてあげようとする、車が裂けたりしてしま、たりとても心かたくなることを知り、義三さんは17才にも関わらず、そんな思いをしてもつらかったらうなとも思、たりました。また、いろいろな資料を見て、最初は、京都に原爆が落とされる可能性が高か、たり、エノラゲイというものが「トルボーン」という原子爆弾を投げたりしたというのを聞いたりして、なんで原爆を落としたんたらうと思、たり、原爆の真下にいた人たちが3000℃の熱を受けていたと思、うとても熱がたたらうなと思、い自分もとてもこわくなりました。そして最後に池田先生のお父様の義三さんの原爆についてのビデオを見て、義三さんが泣きながらしゃべっていて自分もなみだか出そうになりました。この原爆のくるしさ、さみこくさも、とても、たくさんの人々に伝えてい、てほしいと自分は思、いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田 真徳 先生へ

今回のこの原爆の授業を受けて、思っていたよりもずっと苦しい世界なんだと甘く見ていた自分がとてもはずかしくなりました。社会の授業でも、原爆についてやるけれど「おとサラッ」としか習わないと思うので、こうやってくわしく知ることができてとても良い機会でした。当時の様子がとても生々しく、表現されていて、怖くてふるえてしまったりしました。聞いているだけでふるえるくらいだから、実際はもっとも、と残こくなものなんだと思いました。最後の手紙のときに、実際に被爆者が「広島平和記念資料館」に行くと当時の被爆者を再現した模型を見て「きれいすぎる」と言ったところがとても印象的でした。どれだけ模型が悲惨に見えても、実際は、もともと悲惨で表しようがないんだと思いました。どれだけ文章や言葉に表しても、それじゃ、伝えきれない。原爆のおそろしさを知り、二度とこのようなことがおこってはいけないのと同時に忘れるはならないと気が付かされました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田 眞徳 先生へ

ぼくは、特別授業の受講を受ける前までは、原爆のことについて知らなかったけれど、授業を受けて、体験者の気持ちがつかりました。

ぼくは原爆についても、原爆の落ちたときのことなどについてもよくわかりました。自分は実体験をしていないけど、そのときの苦しさやこわさがすごく伝わってきました。ぼくが一番おどろいたのは、ぼく発したときの温度です。太陽の表面温度より、熱い7000℃と聞いて、すごくおどろきました。想像するだけで、自分も苦しくなってきました。原爆の力は、自分の考えより強く原爆を落とす候え補になつた都市も、広島と長崎以外に七合わせて6都市もあって、天候などで落とすことを決めていて、びっくりした。ぼくはこの特別授業を受けて、人々の苦しい気持ちをわかりました。これからは、この気持ちを忘れずに生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

池田直徳先生へ
ぼくは原爆先生の特別授業を
うけて原子爆弾を投下するの
どんな場所でも投下できると思
っていたけれど原子爆弾を投下す
る場所の条件があり直径5km
を超えていて平野で空しく
がなかった場所という3つの
条件にあっている場所に
原子爆弾を投下するということ
を知りました。他には、広島
の原子爆弾で被爆者が24万人
死者が14万人で広島の人
口が35万人で被爆率が70%
で死亡率が40%とたくさん
の人が原子爆弾で被害にあ
っていることを知りました。

原爆についてたくさん
の事を教えてください
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/14

この特別授業をして、いかに原爆が落ちてくるのが恐ろしいか、分かりました。私は原爆のことがあまり分かっていなくて、原爆というワードしか知りませんでした。なので今回の授業をして、被害のほんいや、熱さ、落ちてくる条件などがよく分かるようになりました。話をしているだけでも、場面が思いうかんで、思わず目をつぶってしまいました。それくらい怖かったです。みんなから声か聞こえないので、声が出せないほど、悲しい怖かったです。資料に「候補になった都市」と書いてあり、そこに「横兵」と書いてあったので、もし、横近よこぢかになってたら... と思うとゾクゾクしました。原爆が太陽よりも熱いということも初めて知ったので、5年後とかに原爆が落ちてくる、とかになったら、恐怖です。家にこもってるかもしれません。人形の言が出た時に、真黒まぐろなのに、「きれいだ」と言っていたので、原爆に当たったりしたら、真黒以上に、やばいんだ... と今でも思います。教えてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳先生へ
昨日は、原爆について教えて下さりありがとうございました。池田先生の授業を通して、戦争の残酷さや、被爆者の方にしか分からない、当時の心情や想いを知ることができました。私はこれまで、第二次世界大戦や原爆のことなどにあまり関心を持っておらず、考える機会があまりありませんでした。しかし、池田先生の授業で、原爆・戦争のおそろしさに改めて気付きました。戦争は、多くの罪のない人の命をうばい、生き残った人の心や体を傷つけてしまうと思い、戦争は決してはいけないと思いました。これまで、平和なこと当たり前だと思ってきましたが、平和は特別なことなんだと感じました。私の祖母も被爆者なので、今度話を聞いてみようと思います。これからは、原爆のことなどにも関心を持ち、この授業の教訓をしっかりと生かしたいと思えます。この授業がなければ、戦争について考える機会はなかったと思います。貴重な機会をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆のことはあまり知りませんでしたけれど、池田先生のお話を聞いて、本当につらかったんだな、ということがよくわかりましたけれど、聞いていて池田先生のお父さんはすごく辛くて、苦しい体験だったと思います。原爆をうけた人々もすごく悲しかったと思います。人々は、はだもやけて、はがれとて人間の手かたとは思えないと言っていて、私はもし自分かそうだったら、と思うとすごく悲しかったです。池田先生のお父さんは若くして人々のためにできていたのは本当にすごいことだと私は思います。体験者の思いや実際の様子なども想像できました。池田先生のお父さんが最後のビデオで泣きながらお話をされていました。人々は「助けて...痛い...助けて...」などの声もきいたと言っていました。その様子も想像するだけで、ゾッとするようなことでした。原爆もリトルボーイという約47もの原爆がおちてきたようです。資料をみると死亡率40%にもなっていて、これだけの人々が死してしまっただと、私はこの授業で原爆のことや人々の苦しみをしれました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/14

私は、特別授業を受講して、教科書などでは伝えられないような、当時の苦しみが少しでも理解できたと思います。原爆先生の授業では、原爆が落ちてくる時のきんちょうかんが、話を聞いている側にも思わす「何が起こるんだ？」と心臓のこじうが速くなってしまいました。でも当時の人は、これから原爆がふってくるなんて当然、思っておらず、楽しく友達や家族としゃべっている頃、または学校に行こうと思っ「行ってきます」と言った直後に、もう二度と友達や家族と再会できなくなる、ってしまう方もいたと思います。そんな方々のことと思うとしても言葉で表せられぬ、いほび心が痛くな、てきます。また、教科書などは簡単にしか説明がされていなく、当時の人々の体の状態が、どれだけ見ていて痛くなるものか、聞いてい、るだけでも耳をおさえたいくなるようなことか、原爆先生の授業を聞いて、よく理解できました。この先私達が人生を歩んでいく中、本当に何が起こるのか、当然見当も付きません。もし途中に、被爆者の方々と同じような体験をすると考えると、涙が止まりません。今、私が元気であることが、本当に奇跡なんだと実感しました。とても貴重な体験も有難うございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、原爆について教えてくださりありがとうございました。私は、原爆という言葉は聞いたことがあったけれど、それがどういうものなのかよく分かっていませんでした。今回受講して原爆についてよく分かることができました。私は、お話しくださった内容の中で特に心に残ったお話があります。それは、原爆の悲惨さについてです。広島での原爆では、5人に2人死亡してしまうというのを聞いてとても心が苦しくなりました。5人に2人というのは、自分自身が死んでしまうかもしれない、友達や家族が死んでしまうということなのだと思います。きっと原爆を経験された方は立ち直れないくらい心に傷を負ったのだと思います。原爆はとても悲しい思い出たくもないことだけど、そんなことを、来世に伝えるべきことだし、原爆などで被害者が出ないようにずっと受けつがれていってほしいと思いました。また、私はまだ広島に行ったことがないので訪れた際には、原爆ドームは立ち寄りた



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田真徳先生の原爆の特別授業で
前よりくわしい原爆のときのことについて
知れました。ありがとうございます。
僕は、話を聞いて社会や他の話で聞いた
ものより、とびくくそれがよく伝、こ
きてよ、と自分の身に走ってきていなくてよか、
たと安心することかできたけど、話を
聞いて人々の様子かアニメかマンガの
世界とは全くちがいの自分の想像してい
た何倍もよき世界を見ました。
それを教えてくださりありがとうございます
ました。そのことを知っていたか、たらず、と
まちかたのまま原爆のことをず、とそのと
おりに思っていました。他のことか爆弾
の交力果か原子爆弾による病気の
名前のかを教えてくださいありがとうございます
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田先生へ

きのうは特別授業をして頂きありがとうございました。

原爆でのことがよく分かったし、原爆は1000くらいだと思ってたが700くらいだとおどろきました。

意義みたいに話して来ていたので分かりやすかったです。

池田先生が「ボン！」っていった時おどろいてしまいました。

でも飛行機機などが「ボン」音など再現しているところも分かりやすかったです。

写真なども見せながらやってもらったのでよく分かりやすかったです。

原爆であった内容を分かりやすく教えて頂きありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて改めて戦争はおそろしいものだと思いました。ぼくは池田義三さんの気持ちを考えて話を聞きました。池田さんの話している場面や気持ち想像しながら心の中で「昔はこんなおそろしいことがあるなんて」と思っていました。広島の人や長崎の人などはなんの罪も無いのにあの一しゅんで24万人の人たちが原爆の被害にあっていて本当にかなしいと思いました。原爆が落ちた時の音は「ボン！」という大きな音にとてもおどろきました。原爆や戦争は決して起こしてはならないのだと、改めて実感しました。この原爆の話は忘れてはならないことだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

特別授業をしていただきありがとうございました。

私は、「7000℃の少年」のお話を聞いて、正直おどりました。
想像するだけで、とてもこわかったです。

とても長い道を太陽の下をずっと歩きつづけるなんて
すごいと思いました。たくさんの方が水のある所
にいて、ひき上げようとする、ひふがはがれる所、
黒く体が焼けこげている所などが特にこわか
たです。広島にもう一度原ばくがおとされるか
もしれない時になると、私もドキドキしました。

夏でもあんなに熱い太陽が地上からたった
600mの所にあると、とても熱いと思うから、原
ばくのすぐ下にいた人たちは、一しゅんの内に
消えてしまったんだなと考えました。

義三さんが原爆資料館に展示されていた人形
に文寸して、「きれいすぎる」と言ったことがとてもお
どろきました。本当の人は、もっともっとひどい人
だなと思いました。

池田先生が話してくださったお話の一つ一つの言葉
が、原爆がどれだけこわいのかが分かるような気がしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/14

池田 眞徳 先生へ

この特別授業をして、私は原子爆弾のこわさが
 すごく分かりました。もし、自分が1945年にいて、
 原子爆弾が落とされていたと考えると、すごく
 こわくて、その時に亡くなってしまった人たちの事を
 考えると、悲しくなります。もし私の友達、家族が
 もしまきこまれても、私は何もできないと思います。
 義三さんの、この時のとにかく助けようとしている
 所がすごくやさしいと思いました。原爆先生の
 話を聞いてるとすごくその場にいるような感じ
 になって、こわくなりました。この話を聞いている
 だけでもこわいののに、その場にいた義三さんは
 それよりもこわい思いをしたんじゃないかなと
 考えました。そして、もうこのような事が二度と
 おこらないようになってほしいです。今回の話を
 聞いて、いつおこるか分からない事にも、
 しっかり気を付けていきたいと思いました。
 今回、分かりやすくお知恵をいただきありがとう
 ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日はお話をしてくださってありがとうございました。今日の原爆の話聞いて、少しこわいなと思いました。でも、それだけ被爆者がつらい思いをしたんだなと思いました。池田先生が話をしていた手紙の文が心に残りました。他にも被爆者が原爆資料館の物を見た時に「きれいすぎる」と言っていたことも心に残りました。私がもし原爆が落とされた場所にいたら...と考えるとゾッとしました。池田先生の話し方や表現の仕方も本当にその場所にいるような感じがして、その時のこわさを知りました。この言話を聞いてあらためて思うのが「もう原爆で苦しむようなことがなくなったらいいな」と思いました。あらためて授業をしていただきありがとうございました。原爆のつらさやこわさ、苦しみなどを知られてとてもよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/14

ぼくは、この特別授業を受けて、原子爆弾はものすごくおそろしい物だと思いました。数秒で人が消し去ってしまうなんて、考えられません。原爆が落ちた時の暑さが3000℃なんて、ぼくにはたえられないと思いました。お湯とかは100℃なのに、それの30倍もの暑さなんて想像できませんでした。人とせっしょくしただけで、皮がさけるなんておそろしいと思いました。広島市の人口の約68% (24万人) が被爆者で、その中の40% (14万人) が死者だなんて聞いて、おどろきました。約半分の人が死者なんてざんこくすぎると思いました。ぼくは特別授業を受けて、原爆のおそろしさや苦しみを学びました。おそろしさや苦しみを教えていただきありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分は原子爆弾はあまり知らな
くして、さまたち原子爆弾の
知識もや候補になった都市で
あったなんて、おどろきました。
義三さんの経馬先生も、お話を
もいたたまれるお話で、そのひ爆
した人を助けたり遺体になっ
ている人達をガソリンをかけて
するのは、とても助けたかった
気持ち、やいたたまれない
気持ちになりました。
池田真徳先生の原子
爆弾のきずきを教だめて、知
れてきて、広島市の人口40%の
死者が出るなんて考えられ
ません。原子爆弾の温度が
高くおどろきました。池田
真徳先生、原子爆弾
について教だてくれて、
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

昨日は、ありがとうございます!! 私は、原爆ドームに行、たことは、たくさんあります。ビンの形が変ななになっていて、月が皮にくっついて、自分より小さい子がこんなひどい体験をして、助けを求めに行くなんで、ありえないことだと思えます。原爆ドームでは、分からない事、苦しさを知、て泣きそうでした。もし自分がこのような体験をしたら、本当に辛いし、何も出来ないと思えます。昔の子とも人も自分だけではなく、色々な人を助け、むいとい心のおくそこから思えます。原爆は、本当におそろしい物と、昔の人の事も、色々な人にフたえてい、たいと思えました。原爆の話をたくさんお、れ、て、いた、さ、あ、りが、とう、ご、さ、い、ま、す。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆げんばくのことがよくわかりました。ありがとうございました。
いきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆がおとされたのは知っていましたが、その現場において被害者の気持ち进行深入考えることができませんでした。でもそこにいる人のつらさ、痛み、見える情景を考えると、とても怖かったです。夜に、今日話を聞いた原爆の内容をお母さんにいったら、原爆で被害をおいた人がその後差別を受けたり、障害があることをかくしてずっと生きたり、方弁を直して広島出身をかくしたりという人生ずっとつらいことだらけ、と聞いていました。話を聞いていて、また戦争が始まったら、どうい生活をしなければいけないのか、をよく考えることができませんでした。私は、なにも考えず、いつも平凡に暮らしていましたが、原爆によって亡くなった方々は、幸せな出来事がおこると望んで日々過ごしていたと思っ、その人達の方まで頑張っ生きていこうと思っ、ました。今回、このような機会をくれた事でありがとうございます。また、じが成長した義三さんの「冥福をお祈りいたします。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

めったにない貴重な体験をさせてくれて
ありがとうございます。広島と長崎に
原爆が落とされてたくさんの被爆
者が出たのは知ってましたが広島
市の被爆数が24万人で広島市人口が35
万人だと知ってびっくりしました。
理由は広島市の人口の半分も被
害を受けたからです。ぼくは原爆が
落とされた広島市にいても生き
ていたとしても原爆で亡くなってしま
った人の遺体などを見ていたら
精神的にたえられないと思
います。原爆先生の話を聞いていて
思ったことは、もう戦争なんて起きて
ほしくないことと原爆で被害を受
けた人がたくさんいることも忘れないよ
うにしたいことです。お話してくださって本
当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業を通して改めて原爆の恐ろしさを知りました。今回は本当にありがとうございました。原爆による被害、そして原爆の温度、義三さんのお話などと色々な話をさせていただきましたがその中でもとくに兵隊さん助けてと言って焼けたただ裸体で必死に訴える人々の話があまりにも悲しくて、少年が姉を助けてくださいとけんめいに言って姉の傷口にハエが卵を産みつけてウジが湧いていたということにおどろき、どれだけ痛かったかということは想像できず兵隊さん義三さんにとってはその9日間がどれだけ辛くて、悲しかったことか。戦争は、失う物しか産み出さず、得る物など何もないのです。得る物はあっても人々の命の価値には遠く及ばないのだと思いました。今も国を支配し、その国の子たちが必死に救いを求めて逃げたりしているということがニュースでもやっています。世界が本当に平和になってほしいです。戦争で亡くなった方々、義三さんのお父さんなどの人々に心からごめいふくをおいのりいたします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/14

原爆はおそろしいと思った。戦争で亡くなった人
 ともいるけれど、原爆は、一瞬間のうちに命を
 うばってしまう。でも、原爆は、「平和」とはな
 いか、を教えてくれるものだったと思う。
 私は、広島に行き、原爆ドームと原爆資料館に
 行き、戦争のむさくさを少しだけ分かるときか
 した。なぜ、アメリカはこのようなことをしたの
 だろうか。日本に敗戦を知らせるためか、分か
 りたけれど、なにも原爆を落とさなくてもいい
 じゃないか。そう私は思った。だけど、京都に
 落とさなくてくれて、ありがとう、と思う。な
 ぜなら、京都には歴史的文化があり、昔から
 天皇がいて、京の都といわれ、とても大事
 なものだった。だから、アメリカには、あ
 りかとうだった。でも、原爆を体験したお
 父さんがいるなんて、すごいと思った。今
 ではもう、戦争を体験した人、被爆者など、
 ほとんどいなくて、生の声を聞く、という
 のが難しくなっている。そんななか、
 来てくれて、ありがとう。さあ、原爆、
 というものを聞いたことはあるけれど、
 生の声、というものは初めてだったし、



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/4

聞けるという機会があったこと、うれしく思います。今回の特別受講、ありがとうございました。こういう機会は二度とないでしょうから、ずっと覚えていたいと思います。今回はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業
を通し、改めて、原
爆の、怖さを知りました。
もともと、35万人もいた広島
市が、被爆者24万人、その中
の14万もの人が亡くなってしま
たと知った時鳥肌が立ちまし
た。5人に2人死亡で、死亡率
40%。しかも、これはあとがたもな
か、たという私もとても怖くな
りました。また、原爆先生の
話の中に爆発音も入っていた
ので、音の大きさなど、とても
リアルなので、こんな感じだ、た
んたと思えました。
そして、原爆先生の大切なお
時間をけずってまでお話しして頂
き本当にありがとうございました。
お元気にして下さい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この特別授業を受講して、戦争は
 なんの関係もないふつうの人をまきこんでしま
 うともおそろしいものだと思います。そして、
 原爆は、もう二度と使、てはいけない
 危険な兵器だと思います。義三さんは
 とても危険な任務をしてしまったが、
 皮がやけどしてしまったり人を目かたられ
 なくて、とても悔しかったと思います。7000度の
 少年というのは、広島に投下された原爆の
 リトルボーイ(日本語で少年)が7000度になって
 爆発したのが由来だと思います。

原爆の力を日本におとしてためらっていたと
 知り、とてもおどろきました。やはり戦争は
 よくないものだから世界からなくな
 してほしい。ぼくは、原子爆弾や戦争
 は、この世から完全になくなしてほしいと
 願、っています。また今後7000度の少年とい
 う本
 を読んでみたい。今回はお話し
 いただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を通して、原子爆弾が広島に落とされたことは知っていたけれど、

4本も原子爆弾が落とされたということは知りませんでした。

私が話の中で一番心に残ったのは、被爆者を助けたい気持ちはあったけれど、助けてあげることができなかったということです。トラックに乗ろうとしている人を手伝うために、手をつかんでも、やけどした皮ふかけがれてしまい、トラックから落ちてしまうというのは、とても悲しいことだなと思いました。

また、この原子爆弾が広島に落とされたことで、広島市では、多くの人が亡くなってしまったのだなと思いました。その時の広島市の人口は35万人だったけれど、原子爆弾によって5人に2人が死亡してしまい、死者数は14万人で、この内の2万人は一瞬で亡くなってしまったということがわかりました。

今回、このようなことを知れて良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆資料館に最近行って原爆のおそろしさを知りましたが、授業では原爆の所にいた実際に体験した人の言話をしてくれたから、もともと、いつか原爆がおちたのかなどいろいろなことが知れました。そして、なにも関係のない人々が原爆でやけど死んでかわいそうだなと思いました。直径200mの原爆がおちてきたと言ったとき100m走2個分として考えたらずかいなと思いました。動画を見たとき最後に話している人がないていたので原爆がおちてやけているところをおもいだすが、けでも悲しいことだったなと動画を見て思いました。今回の授業を通して原爆がどのようなものだったのかを知ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくはこの原爆の勉強として色々学ぶことがあつた
と同時に戦争や原爆などのおそろしさを体感しました。
死体を持ち上げることは非常につらいなにより持ちたくない
だろうし、すごくくさつたのにむいたと思いました。それ以外でも
原爆のおそろしさがよく伝わってきました。原爆の授業を受ける
前は原爆は死人がたけ人出たといふか、いかにして見て
いたら全然ちがいました。原爆の音とかがものすごく大き
くて心臓に悪いと思いましたし、すごくこわいと思
いました。原爆で生き残った人が非常にすごいと思
って原爆のようけきが体馬喰なくてもよく伝わってきました。
取りかたは広島以外でも他に6ヶ所をねらって、
長崎に原爆が落とされて死者を出してあったこと
に非常に悲しいと思いますが、今はよりよい暮らし
ができているので昔は今と全然ちがうななと感じました。
世界では戦争などがまた系売いているので、いっこ
くもはやく戦争がしめくしてほしいです。
お父様のこいふくをおいのりします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

話を聞く前は、そんなに多くの方が死んだと思ってなく
気にしてなかったけど話を聞いて、多くの方がやけて
ひんがはかれてへいたいさん助けてと言って苦しんで
いてこんなにたくさんの方がこの原爆で苦しんで
いたんだなと思いました。またばくしんちではかけか
できるほどの原爆の球、大きさ200mで地上に伝わ
る温度が3000℃と知りびっくりしました。まわりの
建物はこなこなになて上に雲がどんどん広がって
いったことが分かりました。広島の人口が35万人な
のに被爆者数が24万人で死者数が14万人で
五人に二人がけんしばくたんにより死せさ
れてびっくりしました。広島市の人口が35万人
なのに、被爆者と死者数を合わせて38万
人だったからです。やねがほうかいして
中が空になったりしたり、こなこなになた
りして、大変だったことも分かりました。私
はこのけんしばくたんでたくさんの方が
苦しんでせくなつたことを忘れたくないと思
いました。今回はありがとうございました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて、社会で習ったように、戦争は悪いな〜としか思うのではなく戦争は、や、てはいいけないと、改めて知ることができたし、戦争について考えるきっかけになりました。くわしく、戦争がどんなものか知らなかったの、聞いてよかったです。最初の方の物語では、

原子が焼けて、たたれていくということを知ってとてもびっくりしました。人間に見えないほどの大きさ、やけどを負うために、自分たち絶えられないと、思いました。原子爆弾をおよ、条件というものがありました。

- ①直径5kmとこえる。
- ②平野であること。
- ③空気がたかた、というような条件でしたがこんなもの、あ、てはいいけないと、思いました。

それと、物語の時兵士が、死体を土かいてるとき、水がたまるところは死体があるため流れてい、とてもさみしく、悲しいと、思いました。川で死んでしまった人、とてもかわるわだ、思いました。命がまたあ、てま、るというのに、わたしは原爆く、て、て、戦争をした、のか、と、思いました。これが、私は、原爆先生が、言、て、た、通、り、に、戦争の



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

こゆさを知ってほしいなと思います。私は何もしません。しん人の気持ちにならしてみると、とても悲しい。とてもおさまることではないけれど、悲しい気持ちな、た。さうのは変わらなからそれを開けなにつたたいと思。ま。原爆先生か来ているか、た。私は戦争に。ついで深く考えることばなれたと思。はる。たので。とても感謝しています。三宅まのりさん、ありがとう。ございまして。そして、実さいけんしんことを話してくれた。義三さん話のえつらなたのに話してくれて、ありがとう。ございまして。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が落ちた時の、ドカーンという音が流れた時に、びくりましたけど、それ以上に実際に落ちた音は、身がおかくなるくらい音がたんだらなと思いました。

原爆を投下する都市の候補が、もうもあつたのがすごくびっくりしました。

広島の人口が35万人いて、そのうち10人に4人が死んでしまうということがすごく悲しいことだなと思いました。そして、9日間も死者の後始末をした兵隊のみなさんを尊敬します。

原爆の恐ろしさは、爆発の lisäksi の他に、熱線、放射線、放射能の3つも怖いということが分かりました。

このことから、戦争はもちろん、かくいちは作らないことが一番だと思いました。

この特別授業を聞いていただいたおかげで戦争の怖さを知れました。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争は罪のない人の命をたくさん奪ってしてもいいと思いはず、今はそんな事なく平和に生きていけることに感謝してこれからの生活を送りたいと思いました。この大切な貴重な体験の話を聞いてうれしいです。この話を自分のこれから生活に生かしたり、人でも多くの人にこの話を伝えて戦争のおそろしさを教えることができました。多くの戦争の犠牲者は何も悪い事をしていないのに、国のつごうで殺されて、人生は一回だけなのに、むごいと思いました。この話は後世にも、子どもたちが語り継ぐ必要があると思いました。原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

今回(2)はありがとうございました。

原爆のひがいなことを知って、本当に戦争はしては
いけないなと思いました。

教科書などで、戦争のことを知っても、これはあまり
分かりませんでした。でも、この授業で、よく分かりま
した。

私はこのことを忘れてはいけないと思いました。
このことを忘れずに伝えていて、このような
ことが二度と起らないようにするのがとても
大切だと改めて思いました。

今回は、この特別授業のおかげで、原爆の
おそろしさや戦争の大変さをたくさん知ることが
できました。

広島原爆ドームのことも知れて、これがい授業
で出てくる戦争などのことは、いままてより、こんな
大変なことがある、みんな考えながら、しっかり取り
組めると思います。

今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の授業を受けてみて、屋外に行た人がいっしょんで消えてしまったり、人間の体の中の水分が蒸発してしまうなど、原爆の授業を受ける前の何倍も、しんこくなものだと分かりました。広島や長崎以外の都市も候補になっていたと知って、とてもおどろいたし、もし、京都に原爆が落とされていたら、今の美しい京都の文化はなかつたので、京都の美しい文化をもっと大切にしていきたいと思いました。原爆のときの地面の温度が3000℃で鉄のとける温度の2倍だと知り、助かた人は希せきて、重要な原爆を体験した人なのたなと思いました。リアルに話していたたいて、よりしんこくさが感じられたし、しんけんにお話を聞くことができました。とても貴重な体験ができたと思います。これからの授業に今回教えていたたいた事をいかしていきたいです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この特別授業を受講に思ったことは、戦争はしてもいいものだったということだ。死者数がとも、グラフや表などの資料を見ただけだけでは、そこまでひどいものだとは分かっていなかったけれど、実際に体験した人の話を聞いてからもう一度見てみると、とてもひどいと思いました。また、当時の人口の5人に1人が亡くなり、今も原爆が原因の病気に苦しむ人がいるということを知り、原爆の被害の大きさがとても大きかったということも知ることができました。他にも、原爆をおとす候補になった都市がたくさんあったということに、とてもおどろきました。最後になりましたが、原爆についての貴重な話を聞かせてくださり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくがこの授業をうけて心にのこったのは、
広島市の人たちは、さしよ35万人もいた
のに原爆が落ちて爆発したときに被爆
者の人数は、24万人の人が「むがり」にあつて
その後になくなってしまった人は、14万人だた
ことです。それで広島市の死亡率は40%
にまでつたということなんです。

あとなぜ広島が「原爆の第一こうほ」だった
のか、広島いかに「11の果もねらわれてい」と
いうことが「池田さんのお話でよくわかり
ました。

池田さん、ぼくは広島でなにがあつたのかわか
り少しかしらなかつたのでこの授業ですべて
が「分かつた」ような感じがします。

池田さんの父さんが「どなただけた」い人な
思いでにんむをこなしたのが「あつかりま
した。

きちうなた「けんありが」とうござ「い」ます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

。この体験を通して、戦争はやりきれない、平和になりなさい、ためだと思いました。

戦争は、多くの人の命をうばう、幸せをうばう、

この原爆で、たった一つの爆弾で、広島人口の

中で、35万人中、14万人もの人が原爆で亡な

れました。戦争がなければ、この14万人の人々が、

戦争で亡なっていなかった人も、今は幸せに

生きていたり、結婚したかもしれないと思いました。

そして、原爆のような14万人もの命をうばう

爆弾をつくらなければならないと思いました。

原爆は、中心100万℃、外周7000℃そして、600m

はな木本町3000℃と聞いた時、どこかで、11人

めかけると、思いました。それに、太陽より熱くて、どれ

だけ熱いかと考えると、常識ではあり聞いたこ

との高い温度かとはる想像をこえず、

そして、この体験を通して、二つ思ったことがあります。

一つ目は、争いもなく平和ということ。二つ目は、原爆の

ような物をつくらなければならないということです。

そして、戦争は、人の命をうばう人の幸せをうばう絶大な罪です。



原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

No2

表

名前は裏面に記入してください

けないと思はした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、1度広島へ行って、原爆ドームを見に行ったことがあります。戦争のおそろしさを、全然分かっていませんでした。先生の話を聞いて、広島のことをもと知りたいたいと思いました。

私が特に印象に残ったことは、平和記念館へ行き、展示されているものを見て言った、「きれいすぎる」という言葉です。あと、よしぞうさんからのメッセージ動画です。「きれいすぎる」という言葉は、この戦争を知っている人であって、体験したことのある人にしか言えない言葉です。そして、この言葉を聞いて私は、とても悲しくなり、展示するものを少し変えるほど、ひどい状態だったんだと怖くなりました。

メッセージ動画ではよしぞうさんがどれだけ苦しんでいるか、悲しい思いをしていたのか、よしぞうさんと同じ立場にはなれないけれど、少しでも分かろうと一生けん命聞きました。そして、よしぞうさんも、展示されているものは「現実とはちがう」と言っていました。私は、この2つのことがとても心に残り



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

ささりました。私は家に帰ってから、広島出身の父に、話をして下さい。ということをお伝えしました。父は、私の話をしんけんに、いつもとは違う表情をして聞いていました。(父は体験はいはい) 私は、この話を忘れず、戦争のおそろしさを忘れずにすごしていきたいです。

原爆先生、今回は、90分というとても長い時間、私達のために話をして下さい、本当にありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、平和である大切さ、あらためて、戦争の怖さをしり
 ました。私が一番心に残っているのは、200mのきょだいな球
 中心部は100万[°]、外周は7000[°]、球を、600mの高さからおち
 きたとす。そして、球の中心は、3000[°]とあるけれども、ということか、
 わかるし、へいたいのおはなれたけれど、一人の人にも何時に
 くるかもわからず、きゅうにきて、いそいでにげても、一瞬間で、
 水分をきゅうしゅうされてしまつて、せくなつてしまつた人が、
 たくさん、いふことがわかつました。そして、100万[°]の球が、おちぎ
 だつた物の中に入つていて、建物の中までせくなつて、
 くろいおたけがのこつたと、原爆先生が、おしやういて、
 戦争はこわいなと思つた。そして、原子爆弾投下者市の
 条件は、おあつたことをしりました、1つ目は、直径5kmを
 走越えること、2つ目は、平野であること、3つ目は、空しゅう
 がなかつたこと、す、広島が、多くなつたけれど、
 こうほは3つで、1つ目は、広島 2つ目は、小倉 3つ目は、長
 崎です、その3つが、あつたこと、その日は、
 大人ねんすることになることを、知りました、
 他に、京都もいれるはずだけれど、京都は、人類のこ
 の(大切)きゅうたから、京都は、めつたことが、原爆先生



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

のお話を聞いてわかりました。
とてもわかりやすくおしえてくださったので。
よくわかりました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

あらためて、戦争は怖いと思いました。

そして、人々の幸せをいっしょんでうばってしまう物だと思いました。

領土のためだけに、一ばんの人を巻きこむという事を理解して、平和について考えないとまた戦争がおこると思なので、しっかり考えたいと思います。

いまの日本は、非なく三原をくがあるし、戦争をしないとせん言したので、昔に比べて、たぐく安全です。

戦争をやる国は、政府の考えに、国よりも利益と考える方法だと思います。原爆について、戦争について、しっかり考えるきっかけとなってくれてありがとうございます。

原爆のいカヤ、おとす対象になった場所条件などを教えるに、おさねが学校まで来てくれてありがとうございます。

平和は改めて大事だと分かりました。

さいねいに教えていただきありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

前から社会や国語の授業で戦争のことを教わっていたけれど、泣くほどこわいと思ったのはきのうの特別授業がはじめてでした。国語のお話本や絵本などで原火暴のこわさをしていたけれど原爆先生のお話であらためてこわさを知りました。とくに記おくにのこ、ているのは原火暴の落ちてくる前のまわりのおん度か太陽よりあついでいうことでした。ただでさえ太陽の熱さなんてそうぞうできないのにその太陽よりも熱いなんてそうぞうしたただけです。でもこわいと思いました。

私は原火暴のことをあまりしらなからたので原火暴先生の授業を聞いた今年和なのはあたり前じゃなくてもとてもすごいことなんだと実感しました。よいかけんになりました。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業を通して、ぼくは戦争や原爆がとてもおそろしいことだと知りました。義三さんが経験した原爆の話では、人間の原形がさすがに残っていたとありましたが、それほど熱と音、しょうげきだったのでも、空中で爆発した時 ^(10000°) 7000°、しょうげき波は音速をもこえる速さ、真下にいた人は ^{太陽100°} 火爆音を聞いた時には... おそろしい。ぼくは原爆は空中で爆発するのでなく地上に当たって爆発すると思っていました。正直空中で爆発すると聞いて、なめていました。ですが、このようなことを知って空中で爆発してこの強さ、糸色対にもうこのようなことを起こしてはいけない。そして、義三さんが第2班へ行く時、車が来るのがおそろしいなければ軽傷ではすまなかったはず、とてもうらやましい。最後に、義三さん達のおかげで救われた命も少なくはないと思います。でも、義三さんは悲しく、つらかったと思います。数多くの死体見たくはない、火然さなければならぬ。とても勇気が必要だ。すごいと思う。この特別授業をしてくださってありがとうございます。このことを忘れません!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

め、たにない、原爆の特別授業を体験させて
くださって、ありがとうございます。
ぼくは、いままで原爆が広島に落ちた、という
ことは知っていたけれど、原爆についてや、
原爆が落ちた広島はどんな、っていたのか、と
いうことなどを知って、ぼくはとてもおどろきま
した。ぼくは最初、スライドの題名の「リトル
ボーイ〜7000度の少年〜」という題名の
意味が、あまり分かりませんでした。原爆
先生の話をきいているうちに、題名の意味
が分かってきて、最後の原爆の説明で
ぼくは題名の意味が、やっと分かりまし
た。他にもぼくは、原爆が落ちたのは、
広島以外にも、長崎にも落ちたということや、
広島や長崎の他にも原爆の落ちる、こうほ
が、あったということをぼくは知って、おどろきました。
この前は、いそがしいながら、原爆の特別授業
を体験させていただいて本当に、ありがとう
ございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この前は、約40分間の話をした。そのために原爆の話をしていたおま、ありがとうございます。

寺島村を襲撃を受けて、戦争の心算と、原爆の威力、平和の大切さをたくさん知ることができ、とても勉強になりました。

ほしく、原爆の話しの中で井寺にびっくりしたのは、村が600mの上空から、7000tの大きな火薬へいまで島におちてきたことです。

他にも、アメリカがたくさんの計画を立てて火薬を落とすしていたことが、火薬が来た人がたのたのたをわいらいのむかいにあつたことなど、原爆についてたくさん知ることができ、ありがとうございました。

2の授業を受けて、原爆の威力、戦争がどれだけいけないことかわかれました。

世界では、まだ戦争をしているところがあるので、その国でも戦争がおわってほしいと思いました。ありがとうございます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原子爆弾がこんなにもひどいものだとは思いませんでした。私は、しゅうげき波が2回目もあるなんて思いもしませんでした。しかも2回目は、もう一発落とされたものではなくて1回目のしゅうげき波が地面から、はね返ってきたものだったということにとってもおどろきました。はね返ってきたということだから、1回目よりかは、いりよく、は少ないとは思いますが同じようなしゅうげき波が2度もくるなんて私には、たえられないと思います。また、しゅうげき波の強さは、毎秒410mだと言っていて、それがどのくらいのいりよくなのか考えていきたいと思いました。広島県の人口の大体が被爆していて広島県以外の方も被爆していて相当、大きなきぼだったんだと感じました。2万人ほどの方が原子爆弾が落とされた瞬間に亡くなってしまったんだと思うと悲しくなります。池田さん、この原爆について、詳しく教えてくださりありがとうございました。池田さんの伝えたいことや、よしぞうさん



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

の原爆への思いがよく分かりました。私たちも
この悲しい出来事を未来につなげて二度と
原爆や戦争がないように努めます。

今回は本当にありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島¹の原爆のことは知っていたけれど、聞いてみて
爆心地では人が一瞬でなくなったり、川が
あ、という間にふたうしたり、聞いていてすぐ
怖かった。戦争でこういう爆弾が簡単に
使われていたんだと思うと、戦争が終わ
て良かったと思つた。衝撃波の速さは
毎秒440mだった。音速より100mも速い。
原爆の名前、「リトルボーイ」は、名前がかわい
けれど、そのものは怖すぎる。たった1発で何
万人という人を亡くならせたからである。
ひろしまのヒカ、という本で知っていたつもりだ
けれど、聞いてみると全然違つた。
原爆のことについて、今回よく分かつた。
このような恐ろしいことが昔広島にあった
ということを覚えておきたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

こんにちは、原爆先生。昨日(1月13日)は
わざわざ本宿小学校に来て原爆について教
えてくれて、ありがとうございます。先生
の語り方はとても上手で話に夢中
にさせてくれて、原爆がどれだけこわく
良くないものなのか分かりまし
た。

先生の話でとくに心に残ったのは
ヒロシマの丸日間に書かれている、原爆
が落ちた後の広島の様子です。それは、
普通の人には体験できないようなおぞ
ましいもので原爆のこわさを十分に理解
できていなかったぼくに恐ろしさをおか
らせてくれました。そして、これ以上原爆
の被害を多くし、被爆者を増やし
ていけないと感じました。

ぼくはこの授業を受講して、原爆に
ついてもっと知りたいと思いました。
本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさが知れたと思う。戦争で原子爆弾が投下され、たくさんの死者が出たことは知っていたが、原爆の熱線、放射線、衝撃波で人間が灰になつたり消えたりした、ということとはとても信じがたかった。

また、語り手の人の表現の仕方がリアルで、想像してソワッとした。実際の戦場で、ほとんどひどかったと思う。被爆者の人の後遺症が残ると聞いて、今も元気でいてほしいと思った。原爆をおとされて生きていた人もすごいと思うが、おとした側(くった人)もすごいと思う。どのくらいの爆弾を使ったのか、どうやって太陽より熱い温度の熱線をつくったのか、放射線はかかっているときに浴びなかったのか、気になった。今は戦争がおこらずに平和に過ごせているが、昔被害にあった人もいて日本は決して平和な国ではないと思った。だから、私は生きられなかった人たちの分も生きれるようにしたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

2022年、1月13日、木曜日、7000歳の少年
 や原子爆弾の事を私たちに教えてくだ
 さり、ありがとうございます。7000歳の少年
 の言舌をしていたときの、よしろうさんの心情や
 周りの雰囲気分かるような読み方に驚
 きました。原子爆弾の話をしているときは、
 「放射線」や「真空地帯」などの普段使わな
 いような言葉でも三角座のしやすいように話して
 くださいました。90分のお言舌の中で一番
 心に残ったことは、原爆による被爆者数が
 24万人、死亡数が14万人、死亡率が40%である
 こと。そして、あとかたもなく死亡してしまっ
 た方が2万人もいる、ということでした。自分
 が今生まていることは、当たり前ではないの
 だと実感しました。三感夕夕にない貴重
 な体験をさせてくださり、ありがとうございます。
 私もインターネットを通じて、原爆の歴史
 を調べてみようと思います。これから三舌
 元原弓長、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の授業をうけて、やっぱり戦争はこわいなということが分かりました。広島に原火暴が落とされたのは知っていたけれど、長山崎にも落とされていたなんて知りませんでした。あと、 7000°C なんかが600m上からきたら凄くいどころじゃないただろうなと思いました。死亡率が40%もあるのもおどろきました。2万人が一瞬間で死んでしまったと思うのがこわくなりました。原火暴先生の方し方もうまかったですし、待つてからのダーツという声でびっくりして、本当にそんな音だったんだろうなと思いました。原火暴先生、ぼくたちのために原火暴のことを教えて下さり、ありがとうございました。このことは一生頭に入れておきます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原火暴先生の特別授業を受講してみてもおどろきました。広島県に原爆が落とされたのは知っていたけれど"とてもいよくや衝撃波など"強かったのでもうこんなに強い原火暴を作るアメリカはすごいなと思いました。原火暴のことはまったく知らなかったのでも原火暴にリトルボーイという名前がついていてビックリしました。最初から広島や長崎に原爆を落とすと思っていたけれど"広島と小倉長崎横浜新潟、京都の中から選ばれていたり原火暴弾投下都市の条件というものもあったのでもう"タムタム"と思っていたのでもうしっかり考えて実行したな"と思いました。原火暴先生の話を聞いて"いつかははがれ落ちていたといふことが太陽が600kmまで近づいてきたこと"川に入っても無意味だったのでもう"いっしょに人を消してしまおう原火暴が2回も落とされたのでもう"カリオスタ"と感しました。それと同時に"おそろしいものな"と思いました。第二次世界大戦のせいはいつからたけと"せい"がたかから"平和主義"が"生"れた今の平和ない日本があるんだ"と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の言話を聞いて、
原爆先生が、戦争の音などを再現
してくれたときに、現実には、再現よりも
とても大きいと思いました。音を聞いて、
私はとてもドキドキしていました。
原爆を落とす候補になっていた都市の中
で強くおされたのが京都でした。
私のイメージでは、相手は無作りに
こうけきするイメージだったけれど、京都を
一回やめてくれました。理由は人にとって大切
な文化財があったからです。イメージとはちがって
計画的であったからこそ今の日本に
つながっていると思います。兵隊は自分が
けがしても、原爆でけがをした人々を優先
する兵隊に感動しました。これからは、
戦争のことを深く考えていきたいです。
そして単発戦争のことを亲眼と言語したい
です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田さんへ

ぼくは、原爆先生の特別授業を聞いて、原爆を
リトルボーイということを知りました。リトル
ボーイが約47もあるなんて知らなかった。
原爆の中央は、100万℃もあったなんて
おどろいたし、しゅげきをうけました。

電話局の地下のトイレの中にいた人は、
原爆がおちたときも生きていました。

広島市人口が35万人でそのうち24万人が
被爆者です。死亡率40%もあったといってい
たのでそんなに人の命をうばったなんてひどい
と思いました。

もしも小倉に原爆がおちていたらぼく
がいなかったと父が言っていたのです。ぼく
おそろしいきもちになりました。原爆はた
くさんの人の命をうばうものなのに、もうこれ
以上日本も他の国も悲しい思いをし
ないことを原爆先生が願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を通して、あまり知らなかった原爆についてたくさん知ることができました。まずぼくは原爆が落とされた時の音におどろきました。原爆が落とされる直後の人たちのことを考えるとなにか起きたか分からず混乱している人々がたくさんいて、まわりにはたくさん死んでいる人がいるので想像しただけでこわくなりました。また太陽は6000℃に対し、原爆は7000℃で太陽も6000℃ですごく熱いのに原爆は太陽の熱を超えておどろきで言葉ができませんでした。さらにぼくは原爆で広島市の人口が35万人に対し、被爆者数は24万人、死者数14万人で死亡率が40%で被爆者率は70%で死亡するのは5人に2人と聞いて今までに感じたことのない恐怖を感じました。最後にあたよしぞうさんの話を聞いて、原爆は二度とやってはいけないものであると思いました。ぼくは原爆の話をこれからの人たちに受け継ぎからなければならぬことだと強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、授業よりもくわしく知りことができ、当時の被害などが知れました。とくに心に残ったのは、熱線。しゅごうは放射線の主な被害の一つです。心に残った理由は、原爆が爆発した時の被害だけでなく、約3000人以上の熱風や、原爆症という病気の原因の一つである放射線などの被害によって約14万人の人が亡くなったことがわかりました。この話を聞いてみると、自然にヒソヒソさんになりかけたような気分になり、なんともいえない気持ちとともに、悲しい気持ちがおおきくあがりました。この原爆が落とされたことにより、14万人の死者が出たことを知り、そのときは、戦争や原爆のおそろしさや、こらふを改めて知りました。この特別授業を通じてたくさんの方が、知れて、原爆の知らなかったことなどがわかるとして、改めて戦争のことを考えさせられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生から、原爆の話聞いて、心に
残ったことは、3つあります。1つ目は、音の再現で
す、原爆が落ちた時の音の再現をしてもらい、私
はまるで、その場にタイムスリップしたかのように思
えました。その1シーンで、人が焼き殺されたり、
すべてがなくなってしまうと考えるとゾッとしまし
た。2つ目は、義三さんの立場になりまることがです。
遺体を自分の背中にのせ運ぶことは私には、
絶対できないからです。これは兵隊だからこそ、
できることだと思いました。池田さんが、義三さん
になりきって読んでいたのでその場面がよくわかりました
3つ目は、原爆のことです。私は、あまり原爆のこ
とは知らなかったのですが、この話を聞き、罪の無
い人でも、ぶつうに外を歩いている人も、殺されてし
まうことに戦争は、とてもおそろしいものだ、と、
深く、かんがえさせられました。

この特別授業を受けて、もう二度と戦争はや、ては
いけないし、次は、私たちが「次の世代」に語、っていか
なければならぬと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆について、学校やニュースで少し知っていましたがここまでくわしく、そのときの様子を知らなかったのは初めてでした。原爆は、一瞬間でたくさんの人の命をうばってしまうと改めて実感しました。原爆が投下される様子を聞いて、私は目をつぶり、耳をふさいぎたくなりました。ですが実際に被爆された方は、もともと怖くて、恐い思いをしたんだらうなと感じました。池田さんは、そんな恐怖を思い出し書き留め、今に残してくれたから、話を聞くことができて、いるんだなと思いました。今でも、内戦をしている国があります。戦争はだれも得をしないし、たくさんの人が亡くなります。そんな戦争をなくすためにできることは、現実から目をそらさず、向き合い、伝えていくことだと思いました。教えていただいたことを忘れず、週ごとにしていきたいです。また、家族と原爆について話し合う機会を設けることが、原爆が落ちた、というできごとを風化させないことにつながると思います。貴重なお時間、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業の話聞いて原爆のこわさを知りました。一番心に残ったのは原爆が落とされたときの音が心に残りました。原爆が落ちた時にドン……ドンという音にびっくりしました。こうやって原爆が落とされたことによって広島市の人口が三十五万人もいるのに死者数が四四万人もいておどろきました。しかも死亡率が40パーセント、広島に住んでいる人5人に2人亡くなってしまうほどの威力で驚きをかかせませんでした。

他には、原爆のあつさにおどろきました。この原爆の熱さは中心温度が100万度で周りの温度が7000度で地面の温度が3000度で地面から原爆までが600mだから、ふれたらやけどですまないし地面に落ちる前に3000度もありました。

このことを考えるだけですごくこわかったです。話を聞いてみて原爆でこれほどの死者や原爆病にかかった人がいてざんこくなことがあったなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を通して、改めて原爆の恐ろしさを実感しました。最初の原爆が落ちた後、トラックに乗っていると、顔一面やけどをしている「人ではないなにか」としても悲惨な様子を語ってくれました。義三さんの元安川での体験を聞きながら、そのときの様子を想像しました。広川、河川を埋め尽くすように、積み上げられた死体を想像すると、とてもこの世の物とは思えないような光景が頭の中に浮かび、ふるえが止まりませんでした。原爆先生の話が終わったあと、なんともいえない気持ちと、怒りが空へみ上げてきました。原爆投下11日前、日本は、アメリカからポツダム宣言で降伏を呼びかけたが日本はこれを拒否しました。この拒否によって、広島、長崎に原爆が落とされ、多くの命をうばいました。私は、このような戦争が二度とないように、池田さんが伝え続けてくれることにも感謝しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を聞いて、被爆者の方はつく、この世かと思いました。

私が、一番こわかったことは、原爆が落ちたことで2万人の方がいらしゅう人でなくなりましたことです。2万人もこの人の命をうばってしまうほどのほうげきが人をあつたことがわかりました。私は、この時に生まれていなくて

小さい時に初めて聞いた時には、そんな人だとかるく聞いていただけでしたが、今回の話で5人に2人の人がなくなってしまうほどだと知って、恐怖を感じ言葉にできないほどの気持ちになりました。

義三さんの話でとちゅう泣いてまで話していたんですが、さすがに伝わりすぎてわたしはもらい泣いてしまいました。このように、わたしは戦争や原爆はいけないと已めかて心から思いました。そして、そのおんなことを家族や周りの人に伝えていきたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は池田さんのお話を聞いて、原爆が落とされた音の再現にとってもおどろきました。実際は爆音と共に熱風なども起こり、とてもおそろしいことが起きたということ深く実感することができました。また、やけどで全身が真っ赤になっている人が道路をうめ尽くすほどいるということ想像すると、何とも言えない気持ちになりました。そんな人達を見続けながら作業すると聞いて、私には絶対に出来ないと思いました。この原爆で広島市の人口35万人の中の14万人が亡くなったと知り、亡くなった人の中には将来の夢をもった人や明日を待ち望む人もいたかもしれないのに大勢の人の未来をうばっていき、とてもおそろしいことだと思いました。今回原爆について学ぶまで私は原爆のことをよく知りませんでした。今回のことをきっかけに家族と話したり、語り継ぐことで、原爆や戦争のおそろしさを多くの人に知ってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ほくはニュースでしか聞かなかった広島^の原爆についてよりくおしく知れてよかったです。原爆の音までリアルに再現してくれたおかげで原爆の恐ろしさ分かりました。原子爆弾投下都市の候補になった都市の中に横浜があったのがすごく意外でした。京都が原子爆弾投下都市の候補から最終的に除外された理由が文化財が多くしても人類員にとって大切なものだからという理由でおどろきました。広島にある原爆ドームが元は広島県産業奨励館という広島県で重要な土場戸所だったと分かりました。原爆の表面温度7000℃で太陽よりも1000℃も熱いことにおどろきました。原爆先生の特別授業を受けて原爆で14万人もの命をうばったことがとても信じがたいことでした。世界では戦争をしている国があるので戦争をやめて1秒でも早く平和な世界になってほしいと強く思いました。現在日本が平和な国でよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、改めて原爆、戦争の恐しさや残酷さについて、思いしらされました。

特に印象深かったことは、リトルボーイの威力で当時の広島市人口の約70%が被爆した、ということです。そして義三さんに助けを求めた被爆者の描写がとても恐しく、人間をそのような姿にしてしまう原爆は言葉では言い切れない程、恐いものだったのだと思いました。また、広島市を灰の平野にしてしまった原爆は、たった3人のリトルボーイだと知り、このような兵器を生みだした戦争はどのような理由があってもいけないと思いました。また、私は戦争や原爆は怖くてニュースや社会の授業でも目を逸らしてしまうのですが、原爆先生の授業を受講して、原爆や戦争の歴史と向き合い、正しい事実を認識すること、そして戦争や原爆の体験者が高齢化して恐ろしさが風化しないよう、また同じことが二度と起こらないように未来へ伝えていくことが大切だと思いました。

そして、この事を教えてくれた義三さん、池田真徳さんに深く感謝を伝えたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受けて、今まで聞いたことのない表現がなされていたり、原爆が落とされた時の音を声で表現されていた事がとても心に残りました。原爆が落とされる前のおそろしさ、緊張感、その風景の残酷さが脳裏にうかび上がったままはなれないほどのおぞましさがあり、原爆のおそろしさを改めて考えさせられる体験となりました。しかし、実際に戦争を体験された方が、被爆者再現人形を見た時に、「きれいすぎる」と言ったように、私が原爆先生の話を聞いた時に感じたおそろしさと、戦争を体験された方々の戦争に対するおそろしさは、くらべ物にならないほどの差があると思います。私は、目の前の人間が原爆による放射線で一瞬にして消え去ってしまう光景を実際に見たことはない、人間の姿とはいえないようなおぞましい姿になり、自分に助けを求めてきた兵隊さんの気持ちを考えたり想像したりすることしかできません。しかし今も原爆症で苦しむ人々や戦争によって亡くなった方、戦争でご家族や大切な人を亡くされた方々の思いをくみ取り、戦争のおそろしさを後世に伝えていくことはできます。なので、今回の原爆先生の授業で学んだ戦争の残酷さ等に理解を深め、ふつうに生活できる今を、大切に生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は広島に原爆が落とされた事は知って
いましたが特別授業を受けてたくさんのし
ょうげきを受けました。池田さんが音を再現
していただいた時私は背中がゾクッとしてお
そろしくなりました。一つの原爆によってたった
一瞬で燃え尽きてしまった人々や町、広がる
灰色の世界を想像すると何も言葉が出
ませんでした。また放射線浴び原爆
症になって亡くなってしまう方もいたとい
うことにおどろきました。そして太陽と同じよ
うな物が上空600mまで近づいてく
るといふ事におどろきをかくせませんでした。
こんなに怖い思いをしているのに二度も
落とすなんてひどいと思いました。私が思っ
ている以上に戦争は多くの人の命をうばい、こ
れからつながるはずの命をうばう
とてもおそろしいものだと思えさせら
れました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は池田さんの話を聞いて原爆の苦しさや、
すごさを改めて実感しました。私がいかに残
たのは原爆の後の話です。灰できつめられ、
人が人ではないような姿で歩いている様子は、
想像出来ません。そしてほう射線による原爆
症で今も苦しんでいる人がいることは、原子
爆弾の威力が伝わることだ"と思います。第2
次世界大戦のことなどは少しわかっていま
したが、たくさんは知りませんでした。

今戦争を経験した人は、減っている中で今回池
田さんに原爆のことを教えてもらい教えても
ら、たことは次の世代にも残していかなく
てはないことだ"と思いました。また、広島
の5人に2人が亡くなってしまったり体の水分が
蒸発してしまうなど、たくさん犠牲者が
出た原爆は2度とあってはならないと思
いました。今回は貴重なお話をありが
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は初めて原爆先生の特別授業を受講して、知らなかった話もたくさんあり、広島の方は、原爆の時に、たくさん苦労して来たんだと思いました。

原爆先生が当時の原爆の音を再現してくれて、原爆が地面に落ちていくにつれ、たんたん音が大きくなってきて、爆発した時の音がこわかったです。

アメリカが原爆を落とすための条件が天候によって決まると聞いて、天候だけで、2万人の命をいっしょんでうばい、人の命をこんな簡単な形でなくしてはうのか、許せないです。

原爆の熱さが太陽より熱くて、原爆の中心が100万℃もあり落ちてくるにつれ、どれほど熱くなったんだろうと思いました。落とされた時の季節が夏であり、落ちてくる時に、地上600m地点で地面の熱さが3000℃もあると聞いて、建物がすぐ火焼け、人は、熱さに苦しむ大きなやけどを作ってさわったら、皮ふがはがれてきて、原爆はおそろしいと強く知りました。

広島の前爆の話をおもしろく聞いてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受講して、広島に落とされた原爆の想像以上の恐ろしさにしょうげきを受けました。その中でも、一番しょうげきを受けたお話は、広島で出た被爆者と死亡者の人数が、10万人を超えているということです。原爆先生のお話を聞くまでは、自分には、原爆なんて、関係ないものだと思っていました。ですが先生のお話を聞いて、原爆を体験していない人でも、大切な人を失ったりして、悲しい思いをした人がたくさんいるということを知りました。原爆が落とされたという事実を受け入れられないほどの気持ちになるような広島の人々の感情が、とてもよく理解でき、心に残るお話を聞くことができました。私の家族や親戚に、広島で原爆を体験した人はいませんが、家族と今回のことを話し、よしぞうさんのようにたくさんの人にこの恐ろしさと、命があることはあたりまえではないんだ！ということを伝え続けていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾について、特別授業を受けて、私は何ともいえない気持ちになりました。広島や長崎で実際に起こった事に、頭が追いつきませんでした。特に、「太陽が上空600mにまで迫ってきたことと同じ」と聞いたこと、水に飛びこんだ人々が、真っ赤な死体になってしまうということです。多くの人々の命を一瞬で奪った原爆を二度も落とすなんて信じられないと思いました。爆心地にいた人々は人の形をしていなかったと聞き、恐ろしい、おぞましい出来事だと思いました。被爆者の中には、熱線や衝撃波ではなく、放射線を浴び、原爆症になりてくなった人もいますと聞き、唖然とほた。更に驚いたのは、今も原爆症で苦しむ被爆者がいるということです。5人に2人が亡くなったという原爆は、改めて恐ろしい物だと思いました。

もう、原子爆弾や戦争をしてはいけないと強く思いました。そしてその被害や思いを後に伝えていくのは私達の役目なのかなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は初めて原爆先生の授業を受けて、とても
こわいと思いました。

一番こわいと思ったのは、たった一しゅんで人の
命をうばったり、人なのに、まるで人ではない
ようなおそろしい姿に変えてしまったのが想像
するだけでとてもこわかったし、許せないと思
いました。

そしてもう一つこわかったのは、原爆が落ちて
きた音です。音を聞いただけでとてもびくりに
したのに実際に人がぶるときとは「されるほど」のい力
の強い物が上から落ちてきたら、言葉に表せら
れないほど「恐怖を感じた」思います。被爆者の方は、頭
が真っ白になったはずなのに、川の中に飛び
こんだり、最後まで生き残ろうとしても亡んで
しまっていて、話を聞いているだけで悲しくな
りました。

この話を聞いて戦争のおそろしさがよくわかったの
で、家族や他の人に伝えていかなければなら
ないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/14

今回、原爆先生の特別授業を受講して、おどろきを持たることがあります。

それは、原爆投下には大きな目的があったことです。ぼくは、初めは目的はそこまでなく、日本を降参くしやすくするためだと思っていました。しかし、実際には町を確実に破かいすることを知りました。

人を殺すことが、目的ではなく、建物をこわすことだったことです。この原爆が投下されたことによつて、大量の人が死んでしまったというのに、それは「町の破かいにまきこまれた人たち」ということになつていました。そんな人が14万人もいたので、このことを知つたことによつて、おどろきとも、悲しみとも、どのような言葉でも言い表すことができない感情がこみ上げられました。

戦争は想像以上に残酷だと改めて思いました。

ぼくたちは、このことを全て理解することはできません。しかし、「事実」として残していくべきだと思っていました。今回は有難う御座いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、授業で少し知っていただけなので
原爆について話してもらい、どれだけひどい
状態だったか、そこに住んでいた人はどうな
ってしまったかを知り、すごくおどろきました。
そして、聞くだけでもこんなにおそろしいのに、
実際に体験した人は、とおそろしいだろうな
と思いました。ひんがたただれたりうじかわい
ている人が何十万人もそこら辺にごろごろと
倒れているのを想像するだけで、すごくこわく
なりました。原爆がおそろしいと思うと同時に、
すごいなと思いました。人間の水分が無く
なって炭の固まりになたり、水に入ると水が
一部蒸発してしまうほど、熱い爆はつを
起こせてしまうからです。

原爆先生の話を聞いて原爆がどれだけ
ひどいかがよく分かりました。原爆について、
色々教えてくださり今回はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回の授業を受けて、思っていた以上に原爆が恐ろしいものだと思感しました。今まで、原爆が恐ろしいものだということは知っていたけれど、どのようにして投下されたのか原爆がどのようなものなのかを教えて頂き、当時の人達は、とても苦しかったのだらうなと思いました。現在は、日本では戦争がないですが、これはとても幸せなことなんだなと思います。一日一日を大切にしていきたいと思いました。今までには、原爆について考えることはありませんでしたが、これから、広島に行ったり、周りの人に伝えたりしていきたいです。原爆によって、今も苦しんでいる人がたくさんいると聞いたので、原爆の力はとても大きかったなと思います。当時広島にいた人は、今まで空襲がなく、急に無差別に原爆によって被害をうけていて、とても怖いものだと思改めて知りました。私はこれから誰かに原爆のことを伝えていき、このことを未来につなげていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆が落とされた時の様子をきいて、とても恐ろしいと思いました。実際の音の再現では、とても怖かったです。私は、今まで生きている間で、原爆が近くに落とされた経験はありません。それは、私の家族もです。みんなが経験したことがない特別な話をして頂き貴重な時間となりました。

私が特に心に残ったことは、広島市人口35万人の中で5人に2人が原子爆弾で命を落としたことです。被爆者数が24万人の中で14万人の、多くの人から命を落とし、死亡率が40%も

あることにおどろきと悲しみを感しました。

被爆者数、24万人の中の14万人は命を落としてしまったが、残りの10万人は生きることができていてとてもすごいと思いました。しかしその生き残った人は家族と生き別れたり、苦しみにしている人を見たりしているのではと辛いと思います。ですがその人たちのおかげで今私たちが生きているのだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受けて広島原爆ドームなどの原爆のことはニュースでもあまり聞かないので原爆先生の特別授業を受けたことによりいろいろわかったことをしました。候補になった都市は広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都の中でも京都が強く押されたけれど京都は候補から外れました。なぜならば京都は日本の中でもすごく歴史があるからそれを原爆で壊してよいのかとなったので候補から外れました。どういった条件で候補になるかというとして直径5kmを超えること、平野であること、空襲がなかったことが条件で最終的に広島になりました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」に搭載されたラジオゾンデは気象などを測れる物です。広島市の人口35万人被爆者24万人死者数14万人死亡率40%で死者数の中でも2万人が一瞬で死んだというとしても小布い物だというところがわかり当時のことがわかりました。戦争とはとても恐しく二度と起ってはいけないうことがわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いて、話しているときにそのときの爆発する音を声で再現していて近くで「原爆が爆発しているみたいでした。

また水の中に入。た人も原爆の熱で「水が」蒸発して多くの人々が全身真赤になったという話を聞いてみて、それとしてこわくなりました。

原爆は広島や長崎を焼きつくす、おそろしいものでした。(はたかゝる火傷でただれ落ちるほどで、足のふみ場もないほど多くの死体が街中に広がっていた話を聞きました。生き残った人たちはこの光景を前に「い、死んでしま、た方が…」と思ってしまうほどつらい思いをしたのではないかなと話を聞いて考えました。

ほくは、これまでこのような体験をしたことはないし、今後とも体験することはないと思うけれど、これは実際に日本で起こった事実なので、しっかりこれからの日本に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、池田さんの話を聞いて、原爆の恐しさや大変さを改めて知ることができました。私の家には原爆を体験した人は、いないので私にとっての原爆はどこか遠い所がありました。でも話を聞いていると、だんだん遠いものではないと、感じることができました。原爆の爆発後、あたりの景色が灰色一色になっていて、前からは人間とは思えない姿の人間が歩いていたらと聞き、体が恐怖で震えました。ですがそれだけではなく、死体に蛆虫がたかっているなどを聞いて、さらにおどろきました。そのような状態の人たちを運ぶ兵士たちは、見たくないものを見なくてはいけない状況で、すごく辛かったと思いました。

私は池田さんの授業を受けるまでは、原爆について、あまり考えたことがありませんでした。きっと私みたいな人も多いと思います。とても辛く、怖い話ですが、考えたり学んだりすることはとても大切なことだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて原爆の恐ろしさ
にびくりにして、驚きを隠せませんでした。

池田さんは原爆が落された音を緊要に再現してくださ
いました。音を聞くだけでかたかたふるえるほど怖かったです。
その原爆を実際に体験した人達は想像が出来ないくらい怖
いをして思いました。爆発したら人が焼き付くぐらいの
温度があり原爆はとても怖いものなんだよと分かりまし
た。

当時原爆のひがいをそこまで受けなかった池田さんは
足場がないほど人がたおれていたり、たくさんの方がけがを
負いかからも必死に助けを求めてくる姿をまのあたりして
「これだったらいそ自分も死のう。」と考えたかもしれません。

それでも人々の救助を続けた池田さんはとてもすごいな
と思いました。当時苦しい思いをした人がいたと思うけ
れど命を大切に、助けてくれたからこそ今の自分達か
いるので、命の大切さを忘れずに生きたいです。

今回は教科書だけでは学べない貴重なお話をしてくださ
り、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の授業を受けて、広島に投下された原爆が約4セもあると聞いておどろきました。また原爆で死者数が14万人で5人に2人が亡くなってしまおうという話がとても残こくでした。たった一発の原爆でこれだけの人々が死んでしまうなんて、と思いました。また当時の家に水を入れるおけの中に死んでしまった人々がいて、それに加え、水がふっとうしてどこにいても熱風がくるという状態だというので、とても苦痛だったと思います。原爆は太陽より1000度熱い物が上空600mの戸所にあるなんて信じられませんでした。そのせいで体中の水分が蒸発して一瞬で死んでしまう原爆のおそろしさを初めて知りました。今の時代は戦争は少ないけど今後いつ戦争が起きるか分からないので原爆先生から教わった事を忘れずに日々大切に生きようと思いました。また原爆の事をもっとたくさんの人に伝えたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、国語の授業で原爆のことについて少し勉強して、写真やどのように起こったのかなどは知っていました。けれど、原爆先生のお話は、とくわしく教科書やネットでは学ぶことができないような内容でした。実際に戦争に行った人にしか分からないような細かいこと、におい、光景、感しよくななどたくさんの私の知らないことがありました。私は原爆にまき込まれた私たちみたいな子供やたくさんの方たちが、やげどに苦しんでいる様子の話を聞いた時に、私もやけどをしたことがあり、指先だけなのに、すごく痛かったことを思い出しました。だけど、被爆者の方や、てくなってしま、た方は全身にやけどを負ったと聞いて、どんなに痛いのだらうと思いました。そして、やけどに苦しんだ多くの方たちが、どんなことを考えていたのか、私は考えました。家族や友達、大切な人、だらうと思いました。これからこの授業で学んだこと、考えたことを、おと忘れずに色々な人に伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はこの授業を受ける前は原爆について熱さや放射のうによる大きな被害があったということしか知らなかったけれどなぜ落とされる場所が広島になったのかや衝撃波や原爆雲について知ることができました。特に印象に残ったことは熱さと全身やけどしてしまった人の様子です。原爆の表面は7000℃と太陽より高く地上でも3000℃あり全てを灰にしてしまいギリギリで生き残った全身やけどの人はうでをぶって歩けず義三さんたちが助けようとしても皮ふが剥かれてしまい助けられないということにおどろきました。想像していた以上に原爆はおそろしく、それによって怖くてつらい思いをした人がたくさんいたことが分かりました。今日本は平和だから自分達にとって戦争はあまり関係ないことだと思っていたけれど昔の人が怖くてつらい思いをしたことを忘れず今日学んだことを他の人にも伝えてこれから同じようなことが起きないようにしなければならぬと感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を通して原爆のおそろしさや怖さか分かりました。原爆を本当に体験した人しか分からないので、原爆の怖さは、この話を聞くまでは全然分かりませんでした。原爆の落ちた次の日に、死体をさかかしに行ったときに、死体がコンクリートにいつもの穴の中でみんな同じ体せいで死んでいたと言ったときに、とりはたかたちました。そこにはほとんどある、乾るほどの量の水が、たのに水は死体こしてでしか残っていない理由は中にいるとある、たのがそれとも被爆者のあまりの熱さに蒸発して、水がこしてでしか残っていないからなのか、もは蒸発して水が無くな、たのなるすくすく熱くやけど以上のさあ、たすくいとけてしまうような感じなのかなと思いました。もう二度にこのようなことが起きないでほしいなと強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業で一番おどろいたのが、太陽が6000°で、でも落ちてきた原爆は、7000°と書いてびっくりしました。候補となった都市の中で広島为天候が良かったから広島に原爆が落されたと言っていた鉄がとける温度は、1000°で7000°だったので内そうの水が一気にじょうはつすると書いて想像すると少しなんかこわいなと思った。原爆が地面から600mで爆発してその高さは、東京スカイツリーと同じ高さ、原爆の直径200m、原爆の温度、真ん中100万°C、その回り7000°C 温度や、大ききだけじゃ自分も想像できないけど90分間の原爆先生の話を知ると、どれだけこわいことが伝わった。原爆は、9632mの高さまであがって投下目標地から約4kmはなれたところから時速300kmでたんだんぐんぐん落ちていて、投下目標地の相生橋から600mのところ爆心地になったと書いていて、びっくりした。自分たちがまだ生れていないころにそんなことがあったと知らなかったの少しこわい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業をなら
てから、帰り道に原子爆弾が落ちてきた
らどうしようと思てしまいました。それから、原
爆先生が言っていたことを繰り返りなが
ら、今までは、そんなに、思ていなかった
けれど、池田義三さんの日記などをき
いていたら、こんなことが本当におき
てしまったらなどと考えると、すごくこわ
いことなんだなと思ていました。今
は、戦争などないけれど、いつかそん
なことがおきたときに、れいせいなは
んだんができるように、したいなと思て
ました。人がやけてはただななどが、真赤になっ
ているときだけで、ぞくぞくして、前までなん
ともおぼてなかったことが昔は、こんなに大
変なことだと知ったときには、5人から2人
が原子爆弾によってとくなつたときには、な
んで気にしないていままてきたんだらうと
思ていました。知らなかつたことがきけてよかつたてです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いているときに、原爆が落とされた時の再現を原爆先生がやってくれたのですが、とても今本当に原爆が落とされたと思うぐらいの再現度で、びっくりしました。

原爆が落とされた時の温度が「原爆自体は100万℃、原爆の外周は7000℃、原爆が地上から600mはなれていたのにも関わらず、地上の温度は3000℃だなんて考えたらず達が想像する暑さ以上にものすごく暑いんだなと思いました。しかもただでさえ真夏なのにこの暑さにたえた人はすごいと思いました。

原爆を落とされる候補になった都市がもし横浜になったら今の東京はないと思いはした。でも、広島だけでも38万人の被害があったし、兵隊さん達がいなければもっと死んでしまった人が多くなっていたと思うので、そのあきらめなれり心を見習いたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

・ぼくは、初めての原爆先生の特別授業がありました。あまり原爆のことが知らなかつたけれど、昨日知れてほんとうによかつたです。Tがたのはしが広島にあるのは知らなかつたです。しかもTがたのはしは上空600mでぼくはつした。真空地帯は、Tが平気で、雲も空気も上にあがることのできないから、Tが平かになっている。けんばく症、というしょうじょうがでている人がいる。けんばく症、ということを知りました。今もけんばく症になっている人が多いことが分かりました。人が亡くなるのはとても悲しいです。なので、もうこんなことがあつてはいけないということがとてもよくわかりました。いろいろな、けんばくのことが知れてよかつたし、あいている時間にけんばくのことを調べてたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、初めて原爆先生の特別授業を受講して、すごく恐ろしいと思いました。広島の人々はとても苦しかったと思います。とつせんはくたんが落ちてきて人々が亡くなってしまったの他にも苦しいと思ったからです。原爆先生が大きな声でくたんの音を表現をしていたところかぼくはすごくおどろいたけど広島の人々はその音をもっと大きな音で聞いたと思うのでとつせんのことでもとてもおどろいたと思います。ぼくは、二度とそのようなことかおこらないことをねがっています。この授業で分かったことは戦争はたくさんの人々が亡くなったり被害に合ったりしてとても残念だと思いました。なのでこれからは、広島の方々の気持ちを考えてそれを生かしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

太陽の表面温度は6000°原子爆弾の上空での球体時の温度は7000°太陽よりも高温の物体が高度600mまで近づいていたと思うと恐ろしい。

且つか、義三さんたちが見た広島はものすごく無惨でむごたらしく今の広島からは考えられないものだけども、そこには皮がはがれおち肉が黒くこけた人が近づいてきて町中には大量の死体がころがっている様子は本当に地獄絵図でそこでもしかし任務をこなした義三さんは本当にすごいと思う。

原子爆弾を放ったアメリカが日本の惨状にふるえ上がったと聞いて正直ものすごく「はあ？」という気持ちになった。日本が苦しんでいるのに自らがやったことが恐ろしいなど無責任にもほごがあると思う。

テレビで日本も原子爆弾を作っていたと聞いたことがあった本当かは分からないがもし本当に日本が原子爆弾を作り外国に向けて放っていたらたくさん人の国がこの惨状を見てもかき苦しむ死んでいく、と考えたら本当に恐ろしくてたまらない、これを作らした母国、日本も恐ろしいものだと思った。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の話を聞いて一番心にのこった話は、よしろうさんが実際に体験した事を日記のようにしてまとめているのを聞いているところです。その中でも私は原爆の時のことが心にのこりました。

それは最初のほうのトラックを待っているときに原爆がおとされたけれど、ドラムかんのうらにたまたまいたため、班のほぼ全員が無傷だったときです。物資調達のためトラックに乗っていると最初は人間の姿だった人々が進むにつれ金敷やヤシやぶがはかばかしく、中の肉などがぬ出しになりうごごきながら前方にたらしている。まるで人間ではないみたい。助けを求めてトラックに乗ろうとする人たちのうごごきをひっぱり乗せようとするうごごきのひるがはかばかしくゾーンとする感覚がある。ということを知ったとき私はよしろうさんたちの全員を助けたいけれど命令があるから助けることができないとでもくやしい思いと、助けを求めている人々のなにしてでも生かしたいという思いが、入りまじった気持ちになりました。あの原爆で皆さんの体がとろろになりつらい思いをしたこと、あの世代の人たちにもしかき云えたいことを思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分は原子火暴弾の事をあまり知らなかったけれど原爆先生に話をしてもらって原子火暴弾の強さがよく分かった。京都も原火暴を落とされていたかもしれないと思うと昔の人が作った物がこぼれていると思うとイヤだなと思った。原火暴を落とした飛行機の名前がエノラ・ゲイこれは乗っている人の母親の名前ですと言われた時母親に乗って行くのと同じじゃないかな〜と思った。広島に投下された原火暴の名前がリトルボーイという名前だ。エノラ・ゲイから落とされたのがリトルボーイだから母親は小さな男の子を産んだのような話をアメリカの人達は考えたんじゃないかな〜と考えた。広島や長崎の人がとてもなしく算ひかひかを受けた事には変おらなうお糸言果白く人かたさん死んでしまっているから今のアメリカの人達は少しぐらい昔の人のやてしま、たことを自分の子と共に伝える仕事があると思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて、原爆のこわさや、原爆が落とされたあとのしりの大変さやつらさが改めて分かりました。前半の話では、原爆が落とされると自分では想像できないくらいの痛さや苦しさがくるんだと分かりました。火暴心地に近づいていくと人間ではないような人たちが道をうさいでいるのを想像すると、気持ち悪かったと思うし、逆の被爆者たちはとてつもなく苦しいことも分かったので、平和だ、た町をいっしょんにしてはかいた原爆はおそろしい物だと分かった。後半の説明では原爆について糸田かい物を教えてもらったのでよかったです。とくに、原爆投下の候補となた都市に京者もあつたのでおどろいたのと、原爆が落ちただけで、広島市に住んでいた人口の40%は死亡してしまつたので二度とこのようなことがおこらないといひなと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

被爆者達の手をつかむと焼けたひふがスルスルと落ちていったと聞いて考えるだけでゾクゾクしてとてもこわいと思いました。真赤になった人や真黒になった人の死体を木で焼却せずに重油をかけて焼却するなんて、その人達も悲しいだろうし、焼却している人もいやだろうなと考えました。でも、その中でも一番おどろいたのは、死亡率が40%だったことです。広島市の人口の35万人の内、被爆者数は24万人、死者数は14万人で、生き残った被爆者の10万人も、放射線をあびて、原爆症になったりつらい思いをたくさんしてきたと思います。原子爆弾は、悲しみ、不幸、後かいいしか生まない物だと思いました。でもだからこそかくしておくのではなく、このように子ども達に伝えていくことで今の日常は幸せなこと、大切なこと、ということが分かるため伝えていったほうがいいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆というものをよく知りませんでした。とても恐ろしいものというのはいさしかかっていましたが、広島の人々が、当時どのような思いだったのかを、特別授業を通して学ぶことが出来ました。とつぜん、不思議な音がして、誰も向も知らないのに、とつぜん上から降ってきて、爆発する、というのは誰にとっても恐ろしく、悲しい事だと思えます。そんなことがあったという事を原爆先生は、声で表現されていて、いきなりでとてもおどろきました。だけど、原爆を体験した方々はもっと大きな音でとてもおどろいたと思えます。そんな体験をした人々は、恐ろしさや悲しさ、悔しさがたくさん心の中で混ざり合っていると思えます。その思いを知った私たちがたくさんの人々がこのような思いをしているから、もう二度とこんなことがおこってはいけないということ伝えるのが大切だと思えます。原爆先生の特別授業のおかげで、原爆の恐ろしさを知ることが出来ました。このことを、しっかり学んで生かしていきたいと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今まで原爆があつてたくさんの方が亡なつてしまつたことくらいしか知りませんでした。でも、今回の授業を受けて、あらためて原爆のおそろしさ、戦争はやつてはいけないと思ひました。そして、知れたこともたくさんありました。原子爆弾投下都市候補があつてアメリカで広島が選ばれたことです。京都が爆弾投下には一番最適だつたけど昔からの大切な建物があつたため、アメリカが勝つたときのために残しておこうとなつて広島になりました。私はこのことを知つて、適当に広島にしたわけではなく、候補もあつたんだと少しおどろきました。また、「7000℃の少年は、戦争のこわさをさらに教えてくれました。やけどしたうでなどのひふがたれさがつて、手を前に出して歩かないとひふとひふがこすれて痛いこと。私は話を聞き終つたあと、前よりもさらに戦争はこの先も絶対におこしてはいけないと思ひました。原子爆弾のことが少しでも知れて良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の授業を通して原爆はとてもこわいと思ったし、
広島の人々はとても苦しい思いをしたと思いました。

京都を1番ねらっていたのですがやめた理由が文化財がある
ということだったのでやめたのが日本人のはんぶんをさける
ためだったのかな、と思いました。

私は、パラシュートで飛ばされるのは知らなかったけれど
ラジオゾンネとくべつがつきずらかったのかな、と思いました。

ですが原爆がパラシュートで飛ばされてきたら、とてもこわい
と思いました。パラシュートじゃないと知れてよかったです。

機体がこわれるぐらいなのでとてもしどろがきていると思いま
した。そんなしどろが2回もくるのは、とてもこわいと思いました。

原爆のいきおいで土地面からはねかえってくるのは、予想外
だと思いました。太陽以上に熱い物が上空から
降ってくると思うととてもこわいです。100万とは聞いた
ことがなかったものでこわいです。

今の日本は原爆機具などを作らないというきまりが
ありますが、みんなも作らないで安全な世界に、安全
な日本になったらいいな、と思いました。戦争
もなくなることをねがっています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はじゅくで歴史資料集の年表を見るたび、信じ
たくないことだ"な"と思います。しかし私はこの事件
があったとき産まれてもいませんし、た"れにも話
を聞いたことがなく、ど"のようなものだったの
かなんてまったく知りませんでした。この原爆
先生がくるのをとても楽しみにしていました、しかし
始まってみると音だ"がリアルを通りこした恐し
いもので、時々恐"いあのあまり震えが止まらくな
。たり、こぶしをギュッとにぎ"ってほいました。そ
して実際には原爆の落ちた瞬間の音声が
残っているわけではないが、原爆先生の声"ネット"
けでもおそろし"さを感じ、手に汗をかいていまし
た。そしてあらためて原爆を落としたアメリカは私
にとってはものす"く憎いです。そして被爆し、
苦しみながら生きていった方々が何をしたのか、
考えるた"けで苦しいです。たった一発の原子爆だ"
んで、約5人に2人も生きています。とにかく
悔"しいばかりです。このことが今後忘れられは
いけないことだ"とあらためて思"っていました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、特別授業をうけて、広島^の原爆を考えたことがなかったけれど、この話を聞いて、とても考えるようになりました。話を聞いて、爆破したとき、その温度が周囲が7000℃と言っていて、太陽の表面は6000℃なので、それ以上でおどろきました。その爆破から600mはなれていても、3000℃で鉄がとける温度の2倍で人間がその温度の場所にいたと考えると、ゾッとしました。他にも、広島市の人口は35万人なのですが、被爆者数は24万人で、そのうち14万人の人が亡くなってしまいました。その死亡率は40%で、5人に2人が亡くなってしまうのでおどろきました。そして、14万人のうち2万人は、爆破とともに、一瞬で亡くなってしまっていて、おどろきました。最初は話をきいていて(大変だったんだなあ)と思っていました。ですが、最後に、爆破のときにいた軍隊の人のビデオで、つらい過去を思い出しながらしゃべっていて、私が思っている以上に、つらかったんだと知り、この特別授業でたくさんの大切なことを知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

最初は原爆ってどんな被害でどのくらいあるのかなど、全く知らなかつたんですが、原爆先生の特別授業を受講して、たくさん原爆の恐ろしさを理解することが出来ました。自分が一番心に残った所は、原爆先生が実際の原爆が落ちた時の音を息をマイクにふいて、忠実に再現されていて、状況がとても想像することができました。その当時の状況を主人公に当てはめて、その人の気持ちも入っていて、聞き易かつたです。家の人に聞いたり、インターネットで調べても分からなそうな事や所をたくさん教えてくださり、より原爆を知ることができました。途中の表現に怖い所があつたんですけども、原爆の恐ろしさを物語る上でとても大切なことだなどと思いました。語り継がれないともう二度と原爆の恐ろしさを理解する人がいなくなってしまうということをなくすために自分もみんなに言おうと思いました。教科書や授業などでさら、としかやっていないのは少し少ないと思いました。実際に被害にあつた人などの話を聞いて、もう二度と原爆をおとすようなことを二度としないということをし、ちかいたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆のことを、広島と長崎で原爆があつたという事しか知らなかつたので、原爆先生の授業を受けて、原爆の事をよく知れてよかつたです。原爆で広島の当時の人口の五人に二人が亡くなつたと聞いてとてもおどろきました。亡くなっていなくても現在も病気で苦しんでいる人がいると知って、原爆はとてもおそろしい物だ、たという事がよく分かりました。原爆の候補になつた都市に、横浜や京都もふくまれていて、京都が一番候補にあがっていた事を初めて聞いて、おどろきました。長崎に落とされた時に、もし、長崎ではなく小倉に落とされていた事もあつたと思うと、こわいな、と思いました。たくさんの方がいる所が鉄がとける温度より高い温度だ、たなんて信じがたい事だ、と思いました。今回の授業で習つた事、知つた事は色々な人に伝えていきたいと思ひます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この授業で原爆の恐しさが分かりました。爆心地の広島には、エラゲイから、量さ4_tのリトルボーイという原爆が投下されました。原爆は上空600mで爆発しました。その温度は、9000℃となり、太陽の表面温度よりも1000℃高いです。それにより地面の温度は3000℃となり、外にいた人は1秒間で炭化しいなくなるといことが分かりました。原爆には2回の衝撃波があり、1回目は爆発したときの物、2回目は、それが地面からはね返った物です。ふつうにはね返るなんてことはないのですが、原爆のい力の強さがよく分かります。義三さんの話で爆心地の近くに行くにつれ人が人の形じゃなくなっている、たまたま、広島ではふつうでは絶対にないことが起きていたことが分かりました。義三さんは広島の人々を見て、すごく苦しいと思うのに、死体を運ぶことまでやて、投げ出さないのがすごいと思はした。この当時の技術でもこんなに、ひどいことになったのに、今の技術だったら地球にも、負担がかかるといほどの爆発が起きるのではないかと思います。たった1つの爆弾で、これにも人々が命を落としてしまうことが原爆のこわさ、戦争のこわさが改めて分かりました。第に、日本では昔はこんなことがあったとおしえたいと思はます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの特別授業を通して、原子爆弾が広島や長崎にもたらしたことは、被爆者の命をうばい、人なのに人でない、かのような姿にし、大変な大けがをさせました。それを知らずぼくは、世界でいういつの被爆国として、原子爆弾を二度も経験した国の人として、原子爆弾のおそろしさを一人でも多くの人に伝えて、またくり返すことのないようにすることの大切さを考えられました。他にも、原子爆弾に関する話を聞いて、そのいびくに自分も少し怖さを感じて、絶対に体験したくない、だれにも体験させたくないと感じました。そして、被爆者の気持ちを考えて、ますます怖さを感じました。そこでぼくは、感じた怖さを他の人にも感じてもらう、本堂にくり返してほしくないと深く深く感じたよ、思ったよしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この授業では原爆の事についてよく分かりました。この授業を受ける前は原子爆弾で何万人の人が亡くなったぐらいしか知りませんでした。特別授業を受けて、疑問に思った事と、すごいと思った事があります。疑問に思った事は、原子爆弾は約47、500トンの重量を乗せることが分かったと思いました。すごいと思った事は、原爆ドームになった広島県産業奨励館はしょうけきほが外観見がほぼなくばりました。そんなしょうけきは強いのが分かりました。もう一つは、ある人がすごいがんばりで、できた家の地下にいました。しかも原子爆弾が爆発する時にいました。それで地下にいたためその人がけいぶがりました。他の人はほうしゃんたしきでけいぶで消えました。そんな原子爆弾のいかに強い事がよく分かりました。二度このような事があつたら、ようにと強く思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講して知ったことはま
 ずこの国から落とされたのが知りませんでした
 だが「受講してとびから落とされたか」と思
 った。ほかにも原爆の名前をいらないと
 思っていたけど「リトルボーイ」という名前があ
 ったというのを知りました。京都が報
 らねたがけてかめた理由がもしせいふくし
 たときのためだ」としたら最低だ」と思いま
 した。原爆がいかの石炭に人のためにとら
 したのだ」としたらか、てに自分たちの国で
 やってこれと思、た。4kmもはなれていると
 いうのにほぼ正確にうち赤としたのだ、
 たらうつまえから計算しているはずだ
 から前からかっていたと思、た。被爆
 者数が29万人としたら5人に3人が「被爆
 していることになりその3人に2人が死んで
 しまうことになる。仲いかに100万ともある
 かつがきゅうに、てきてとまどうのはう
 うだと思、ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が原爆先生の授業を受講して、一番に思ったことは、戦争・争い事はもう二度と行ってはいけない、ということ。広島や長崎に原子爆弾が落とされて、たくさんの方が亡くなってしまったと思うと、戦争を経験していない私でも、とても悲しくて、なみたがでてきます。また、広島に原子爆弾が落ちたときに、死者数は14万人で、その14万人は当時の広島市の人口の40%だそう。この40%は、広島県の5人に2人が死亡したということです。その死者数や、当時の様子を聞いて、戦争ほど、おそろしいものはないな、というふうに思いました。原子爆弾は、7000℃にもなり、太陽より熱いので、そんなものが近くにきたら、とてもこわい。にげだすひまもないと思います。そして、その勢いで、家からビルなど、いろいろなものが破かいされてしまうと思うと、とてもこわいです。日本にとっても、外国にとっても、戦争はあってはいけないことです。このような戦争原子爆弾が落とされることが二度とないよう、私たちが行動できることを探して、できることを積極的にやっていたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

これまでも原爆について矢口木幾会はあったし、その恐ろしさも知っているつもりだったけれど、実際は受講して矢口していたことよりもっと詳しくももっと恐ろしいもので衝撃を受けました。どうして広島や長崎が選ばれたのかにもっと理由があったり、原爆や弾丸闘機にもちゃんと名前があったりするのをおどろきました。原爆に太陽よりもさらに高いような温度を持っていてそれが600mしかない高さで襲ってくると思うと何故こんな残酷なところではなような兵器を作ってしまったんだろうと思いました。原爆そして戦争は誰も喜ばないただ悲しいだけで誰も望まないものなんだといふことを改め心に刻みました。広島は今原爆がなにかたかのように復興していても原爆ドームや資料館、い霊ひは確かにあって、絶対にこれからもなくなり少くとも原爆の記憶をとどめておく必要があるなと思いました。くり返すようになりませんか。やはり何十年、何百年とたっても戦争、原爆が絶対に忘れずにはならないということが受講して分かりました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の授業を受けてみて、エノラゲイのことなど、たくさんのお話を新しく知れたので、うれしかったです。原子爆弾が投下された時のことや、投下された後の木素子など、いしてもたくさんのお話を教えてくださいました。

また、原火暴の時のまわりの熱さや地面の熱さなども教えてくださいました。

なぜ日本の広島に原火暴が落とされたのか、なぜT字の形をした橋をねらったのか、なぜ一番いいとされていた京都じゃなかったのかなど、たくさんのお話をきょうみももてたので、よかったですと思いました。

これから先、そのようなことを学んでいきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今まで広島や長崎の原爆についてあまり知りませんでした。なので、原爆先生が話してくれている事全てに興味を持つことができました。特に、原爆先生のしゃべり方が、本人そのもののような読み方で、私までが言合の中に吸い込まれるような気がしました。被爆者か。と。いたポーズを実際に前でやってくれたりなど、言葉だけでは伝わらないことまで動きもくみえて教えてくれたので、とても分かりやすかったです。

また、何分かたまりこんで、あたりがしんとした時に、急に音が聞こえてきて、誰もかびくんとする演出も加えていたこと、すこすこにとってもおどろきました。原爆先生のおかげで、今まで知らなかった事に興味を持つこともでき、原爆で何かをした人たちがまたもや、亡くなりました。人々に対する気持ちが深まりました。私も実際に広島に行き、原爆ドームを訪れたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて、何個か分かったことがあります。一つ目は十たしりが入れる陸軍があることを知りました。

二つ目は、アメリカ軍が原爆を落として来たときに、急に飛行機の音が聞こえて、音がなくなったら、人かんに、バーンという音が聞こえて、ぼくも聞いていたみんなもびっくりしていました。それが広島県に落ちたと考え、もと大きな音になっていたと思います。だから広島県民もびっくりしていたと思います。原爆は太陽1000度熱いことを知りました。亡くなった人は14万人で5人に2人が亡くなったと聞いておどろきました。

原爆先生の話を聞いて、原爆というのはすごくおそろしい物なんだなと分かりました。今の時代は戦争はないけど、もしも、原爆を落とされたら、家族や友達を失って自分も死んでしまうかもしれません。だからなるべくそのようなことがない世界でいたいのです。